

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)						
番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	建部町総合スポーツセンターグラウンド等整備機器の更新事業	岡山市	4,379,999	4,379,999	4,379,999 (総事業費)

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	建部町総合スポーツセンターグラウンド等整備機器の更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岡山市		
交付金事業実施場所		岡山市北区建部町		
交付金事業の概要		平成14年度水力発電施設周辺地域交付金にて購入した乗用型エンジン草刈り機1台を使用し、建部町総合スポーツセンターの草刈り業務を行っています。野球場（8,557㎡）、野球場外周（3,215㎡）、テニスコート北側（1,115㎡）、多目的広場外周（1,009㎡）、計13,896㎡の範囲を、4月～11月の間、計7回、年間草刈り業務委託により実施しています。 現在使用中の乗用型エンジン草刈り機は、購入後すでに19年経過しており、メーカーから機械の老朽化により作業中の致命的な故障もあり得ると言われています。故障の際には可能な限り職員が修理を行っていますが、作業に支障をきたしており、今後も修理に対応ができるか心配されています。 本交付金を活用し、老朽化した乗用草刈機を更新し施設の適切な維持管理を行うことで、市民のスポーツ活動を促進します。 なお、営業日においての草刈りは使用予約のキャンセルを伴うため、当センターの週1回の休館日に行うなどの時間的制約があり、広い面積を短時間で一気に刈ることができる草刈り機が必要であるため、現状の仕様と同等の乗用型エンジン草刈り機の更新を行います。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第六次岡山市総合計画（H28年度～H37年度（R7年度）） 長期構想5 都市づくりの10の基本方向 後期中期計画 分野別計画（政策・施策体系） 将来都市像Ⅰ 「経済・都市交流」 政策10 地域の活力を育むスポーツの振興 市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の計画的な整備や適切な維持管理等を進める必要があります。		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	物品購入後、施設利用団体の満足度100%を目標とします。	施設利用団体から聞き取り調査を行ない、満足度を計ります。 満足と回答した人の人数/聞き取り調査を行った人の人数×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	今年度で納品完了するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、乗用型エンジン草刈り機を購入することにより、総合スポーツセンターグラウンド等の芝刈り業務を円滑に行うことが出来ました。従来の草刈り機では、時間がかかるうえに刈り残しがあるなど、利用者から不満の声もありましたが、新しい草刈り機では、見違えるほどきれい刈れている、安心して利用できるとの意見を多数いただきました。今後も、施設の適切な維持管理に努めます。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	乗用型エンジン草刈り機1台の購入	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,379,999					
交付金充当額	4,379,999					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,379,999					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入		一般競争入札		株式会社中四国クボタ (岡山市)		4,379,999
交付金事業の担当課室		岡山市建部町B＆G海洋センター				
交付金事業の評価課室		岡山市北区役所建部支所総務民生課				

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	教育施設維持運営事業	津山市	51,244,000	51,244,000	66,590,800

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	教育施設維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津山市
交付金事業実施場所		津山市二宮1982-2、津山市高野本郷1270-1、津山市新野東600-1
交付金事業の概要	津山市内にある幼稚園(2園)及び認定こども園(1園)の運営経費（幼稚園教諭25人分、令和4年6月から令和5年1月までの8ヶ月の人件費）。 保護者に対するアンケート調査によって様々な要望を受けており、特に要望の多い「教育・保育の連携促進」や「障害児施策の充実」等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	補助対象事業に関係する主要政策・施策 津山市第5次総合計画（平成28年度～令和7年度） まちづくりの大綱Ⅰ 子育て環境の充実と人と文化を育むまちづくり 1 子どもが健やかに育つために 3) 幼児教育・保育の充実 ① 幼児教育・保育の充実 「就学前教育・保育カリキュラム」の一層の推進を図り、質の高い就学前教育・保育を目指します。また、子どもの連続的な育ちや学びのため、小学校などの関係機関と連携し、円滑な移行を進めます。 ③ 特別支援・療育体制の充実 特別な支援が必要な子どもに対して、個々に対応したきめ細やかな支援・療育を実施します。また、保護者などの不安や悩みに対応するため、療育支援に取り組むとともに、子どもの育ちに対する正しい理解を促進するため、情報提供や啓発活動を実施します。	

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	保護者アンケート調査 「教育・保育環境満足度70%以上」	アンケート よい又はややよいと回答した人数/ 総回答者数	成果実績	%	98.14	
			目標値	%	80.00	
			達成度	%	122.68	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため事業終了後早期に実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	保護者に対して、子どもたちが充実した幼稚園生活が送れているか様々な角度から伺うアンケート調査を実施した結果、総合評価として98.14%の満足度を得ることができました。特に、子どもの気持ちを理解し、一人一人の幼児と丁寧に関わることができている100%、幼児の安全や事故防止に努めて配慮している99%など、高い評価を得ることができました。 今後も引き続き、教育・保育の充実と、家庭や関係機関、地域との連携強化を推進し、住民福祉の向上に資する幼稚園運営を実施することで、電源立地地域である当市の地域振興と電力施設の設置・運転に対する住民理解を深めることに大きく寄与できるものと考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	幼稚園教諭の雇用量 （雇用人数（人）×雇用 期間（月））		活動実績	人月	195	200	194
			活動見込	人月	200	200	200
			達成度	%	97.5%	100.0%	97.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度		令和4年度		備 考	
総事業費	69,822,000	69,391,600		66,590,800			
交付金充当額	55,928,000	51,847,000		51,244,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	55,928,000	51,847,000		51,244,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		雇用		幼稚園教諭25名		66,590,800	
交付金事業の担当課室		こども保育課					
交付金事業の評価課室		こども保育課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	地域活性化イベント事業 （ロボットコンテスト）	津山市	4, 000, 000	4, 000, 000	4, 000, 000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	地域活性化イベント事業(ロボットコンテスト)
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津山市
交付金事業実施場所		津山市山北669（岡山県津山総合体育館）
交付金事業の概要	電源立地地域対策交付金を活用し、企業や産業団体、高専、高校などの協力を得ながら、「ものづくり」や「科学技術」に対する関心をさらに促し、若者のアイデアや工夫、活力を地域産業の活性化につなげるため、地域活性化イベント事業(ロボットコンテスト)を開催します。 イベント日時：令和4年12月11日（日） 場所：津山市山北669（岡山県津山総合体育館） 参加人数：300名（出場者約200名、観覧者延べ約100名）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	補助対象事業に関係する主要政策・施策 津山市第5次総合計画（平成28年度～令和7年度） まちづくりの大綱Ⅲ 雇用の創出とにぎわいのあるまちづくり 1 経済を発展させ働く場を維持するために 3) 工業の振興 産・学・金・官連携を強化し、津山地域の企業が有する高い技術力や地域資源を活かした施策を進めます。 新製品・新技術開発支援、人材育成、創業支援など総合的な企業支援施策を推進し、持続可能で強固な産業基盤の構築を目指します。	

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	若者の「ものづくり」や「科学技術」に対する関心の向上	アンケート肯定的な回答をした人数／総回答者数	成果実績	%	93
			目標値	%	70
			達成度	%	133%
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金を活用した地域活性化イベント(ロボットコンテスト)において、競技参加者及び来場者へ科学技術に対する理解や興味などについてアンケート調査を実施した結果、今回のイベントによって科学に興味を持つことができたとする回答が89%、今後もイベントを継続して行うべきとする回答が100%となっており、科学技術に対する関心の向上と本市の地域活性化が図られたイベントになったと考えます。 今後も、満足度が高い地域活性化イベント(ロボットコンテスト)を実施することで、電源立地地域である当市の地域振興に寄与するとともに、地域住民の電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与できるものと考えます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	ロボットコンテスト参加 チーム数	活動実績	チーム	23	34	48
		活動見込	チーム	24	44	44
		達成度	%	95.8	77.3	109.1
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考		
総事業費	2,000,000	4,000,000	4,000,000			
交付金充当額	2,000,000	4,000,000	4,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,000,000	4,000,000	4,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額		
ロボットコンテストの 企画及び運営		随意契約	ザ・チャレンジ 実行委員会	4,000,000		
補助対象事業の担当課室		みらい産業課				
補助対象事業の評価課室		みらい産業課				

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)						
番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立草加部学校食育センター維持運営事業	津山市	4,400,000	4,400,000	8,479,000 (総事業費)

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立草加部学校食育センター維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			津山市			
交付金事業実施場所		津山市草加部				
交付金事業の概要		津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理のため、令和4年9月分の津山市立草加部学校食育センター調理等業務委託料に充当します。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 津山市第5次総合計画（平成28年度～令和7（平成37）年度） まちづくりの大綱Ⅰ 子育て環境の充実と人と文化を育むまちづくり 2 次代を担う子どものために 1) 義務教育の充実 ⑥ 学校保健及び学校給食の充実 ・子どもたちが生涯を通じて自主的な健康づくりを実践できるよう、家庭や地域などと連携し、心身の健康教育の充実を図ります。 また、地域の産物や食文化を理解し尊重する心の醸成、生産などに携わる人々の努力や食に対する感謝の念を育み、地域産業の活性化や環境負荷の低減へも配慮しながら、安全・安心でおいしい給食を安定して提供するとともに、食育を推進します。				
事業開始年度		平成28年度		事業終了（予定）年度		令和7年度
事業期間の設定理由		津山市第5次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理を図り、安全・安心でおいしい学校給食を提供する。数値目標としては、学校長が行う給食検食の結果を点数化し、平均4.2点以上とする。	学校長が行う給食検食の結果を点数化（「味付け」、「色・形態・香り」、「一食分量」、「温度」、「異味異臭」、「異物混入」の各項目ごとに適正な場合を1点とする。6点満点）し、平均4.2点以上	成果実績	点	6.00	
			目標値	点	4.2	
			達成度	%	142.86	
	評価年度の設定理由					
	交付金事業対象期間内（令和4年9月1日から令和4年9月30日）に行った給食検食を基に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、学校給食センターの安定的運営が確保できました。また、成果指標として設定した給食検食の結果が、平均4.2点以上を達成し、子どもたちへ安全で安心な給食を提供することができました。今後も学校給食センターの安定的な運営と安全・安心の給食を提供することで、電源立地地域である当市の地域振興に寄与するとともに、地域住民の電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与できるものと考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	津山市立草加部学校食育センターが給食を提供している市内の小・中学校	活動実績	校	18	18	18
		活動見込	校	18	18	18
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	8,479,000	8,479,000	8,479,000			
交付金充当額	6,000,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,000,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
食育センター給食調理等業務委託		随意契約 (技術提案)		株式会社東洋食品 (東京都台東区)		506,591,666円 (平成30年8月1日-令和5年7月31日) 令和4年9月分：8,479,000円
交付金事業の担当課室	津山市 学校教育部 保健給食課					
交付金事業の評価課室	津山市 学校教育部 保健給食課					

別紙

I . 事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業	高梁市	7,253,000	7,253,000	11,272,836 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高梁市		
交付金事業実施場所	岡山県高梁市落合町、岡山県高梁市川上町			
交付金事業の概要	児童生徒が毎日を健康でいきいきと生活できるよう、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員15名の4ヵ月分報酬及び期末手当、1名の3ヶ月分報酬及び期末手当）に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通した食育を推進します。学校給食の献立は、おいしく食べられることはもちろん、多様な食品の組み合わせや栄養バランスが取れたものになることが求められており、会計年度任用職員給食調理員を任用することにより、学校給食を通した食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保しています。また、地域住民の雇用対策にも一翼を担っています。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第3次高梁市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度） ※第2次高梁市教育振興基本計画（平成28年度～令和2年度）を改訂 基本方針1 心身ともにたくましい子どもが育つ学校教育を進めます 施策8 地産地消に配慮した安心・安全な給食の提供と食育を推進します 《主な取組》・地産地消の推進 ・食育の推進 ・施設・設備の適切な維持管理と運営の検討			
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和7年度	
事業期間の設定理由	第3次高梁市教育振興基本計画の終期まで			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和4年度
	事業期間の給食実施日における検食簿の「味付」「色彩・形態」「量」「温度」の4項目の評価が「良」となる日数90%以上	検食簿の4項目全てで「良」とされた日の割合 「良」評価の日／給食実施日 (2施設平均値)	成果実績	%	100	
			目標値	%	90	
			達成度	%	100	
	事業期間の給食実施日における食物アレルギーによる事故ゼロ	事業期間の給食実施日における食物アレルギー事故件数	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員15名の4ヵ月分報酬及び期末手当、1名の3ヶ月分報酬及び期末手当）を実施し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通した食育の推進を行うことができました。なお、本年度事業計画へ計上していた19名の会計年度任用職員給食調理員のうち3名が事業着手前に退職し、また1名の会計年度任用職員給食調理員が体調不良により9月は半月以上勤務できない状況となりましたが、新たに職員を雇用したことに加え（交付金充当対象外）、その他の職員で協力し合い支障を生じることなく学校給食の提供を行うことができました。 次年度に向けても引き続き、学校給食を通した食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保し、安心安全な学校給食の提供と食育の推進を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	会計年度任用職員 給食調理員の任用 量 任用人数（人）× 任用期間（月）	活動実績	人月	94	70	63
		活動見込	人月	95	72	76
		達成度	%	98.9	97.2	82.9
交付金事業の総事業費等	令和2年度		令和3年度		令和4年度	備考
総事業費	16,544,660		12,526,420		11,272,836	
交付金充当額	10,000,000		6,907,000		7,253,000	
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,000,000		6,907,000		7,253,000	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
会計年度任用職員人件費		任用		会計年度任用職員16名		11,272,836
交付金事業の担当課室	高梁市教育委員会事務局 教育総務課					
交付金事業の評価課室	高梁市教育委員会事務局 教育総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業	新見市	4,400,000	4,400,000	5,537,700 (総事業費)

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			新見市			
交付金事業実施場所		新見市正田 外2箇所				
交付金事業の概要		市内小中学校給食共同調理場3施設の維持運営費（給食調理員7名3か月分給料（R4. 9. 1～R4. 11. 30））に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と、幼少期から食への関心を高めることにより望ましい食習慣が定着するような食育を推進します。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次新見市健康増進計画（平成30～39年度） 【3】施策分野別の取組 3 食育推進計画 ・食育の基礎を形成する幼少期から食への関心を高め、健康な身体作りのために望ましい食習慣が定着するよう、市民・関係団体・関係機関と協働のもと、「食を通じた健康な身体づくりと人や地域とのつながりが持てるまち」を目指します。 目標：小・中学生の肥満率 5%以下				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和9年度		
事業期間の設定理由		第2次新見市健康増進計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	市内小中学校給食共同調理場において、9月から11月における給食検食簿の「良」評価割合の平均が、味付け・分量・盛り付けそれぞれにおいて80%を超えること。	(9～11月の給食検食簿の学校ごとの「良」の割合) × 100/ (9～11月の給食検食簿総学校数)	成果実績	%	「味付け」の平均：99.8 「分量」の平均：99.9 「盛り付け」の平均：100.0	
			目標値	%	80.0	
			達成度	%	「味付け」124.7 「分量」124.8 「盛り付け」125.0	

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施期間終了後、速やかに評価を行い、次年度の事業実施に反映させることで、PDCAサイクルを円滑にするため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用することで、市内調理場の9月～11月分調理員人件費を確保することができました。また、味付け・分量・盛り付けの全指標において、目標以上の実績となりました。個別の調理場においても、全指標において「良」評価が95%以上となり、非常に良い結果となっています。今後も引き続き児童・生徒においしく健康的な給食を届けられるようにしていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	市内3調理場における調理員雇用量（9～11月） （雇用人数（人）×雇用期間（月）） ※令和3年度は10月・11月の2か月	活動実績	人月	27	18	21
		活動見込	人月	30	18	21
		達成度	%	90	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	7,525,200	4,821,400	5,537,700	直近3か年の総事業費		
交付金充当額	6,000,000	4,400,000	4,400,000	17,884,300		
うち文部科学省分				総事業費（H30-R4）		
うち経済産業省分	6,000,000	4,400,000	4,400,000	30,963,900		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額		
人件費		雇用	給食調理員7名	5,537,700		
交付金事業の担当課室	新見市教育委員会 学校給食センター					
交付金事業の評価課室	新見市総務部財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	真庭市こども園維持運営事業	真庭市	17,190,000	17,190,000	18,254,350 (総事業費)

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	真庭市こども園維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			真庭市			
交付金事業実施場所		真庭市野川				
交付金事業の概要		子どもの多様な育ちを支援し、一人ひとりの可能性を広げ、また、多様化する保護者の教育・保育ニーズに対応し、就学前教育・保育環境を充実させるため、人件費に電源立地地域対策交付金を活用します。 市内認定こども園保育士人件費（7名分報酬および、12月期の期末手当・勤勉手当）				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次真庭市総合計画（平成27年度～令和6年度） 基本計画 第4節 ライフスタイルを実現する可能性の進化 第1項 一人ひとりの可能性を広げる（子育て・教育）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	交付対象人件費に係る職員の所属する認定こども園の満足度向上	毎年度園実施の園評価の「子育て支援」の項目で評価4（80%以上達成）を対象園で目指す（園評価は利用保護者からの評価アンケートにより作成される）	成果実績	%	75	
			目標値	%	80	
			達成度	%	94	
	評価年度の設定理由					
	事業完了年度に総括的な評価を行う。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	市の公開保育をきっかけに、前年度より研修等の回数も増え資質の向上に繋がったと考えております。また、保育を振り返りながら全職員で情報共有を行い学びあい意見を出し合えるようにし、各自が成果と課題解決へ努めているようにしてまいります。 今後、地域の中のこども園として、地域交流や小学校との連携を大切に、園児が豊かな経験が出来る計画を立て、意味のある交流となるように、幼児期の教育・保育を大切に保護者や地域との信頼関係構築を含め、取組推進を行います。					

		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	保育士の雇用量 (雇用人数 (人) × 雇用期間 (月))	活動実績	人月	40		
		活動見込	人月	42		
		達成度	%	95		
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費		18, 254, 350				
交付金充当額		17, 190, 000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		17, 190, 000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		保育士 7名		18, 254, 350
交付金事業の担当課室		真庭市 健康福祉部子育て支援課				
交付金事業の評価課室		真庭市 総合政策部総合政策課				

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業	新庄村	4,926,000	4,926,000	6,428,107 （総事業費）

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			新庄村			
交付金事業実施場所		岡山県真庭郡新庄村				
交付金事業の概要		本村では、「新庄村まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、子育てファミリーの移住先、定住先として選ばれる村を目標として掲げています。 本村において唯一の保育所である新庄村保育所において、限られた財源の中で、低年齢児保育や一時預かり保育への対応等、地域の子育て支援の充実を図ることが必要であり、 本事業を活用することで、保育士の確保を図り安定的かつ充実した保育サービスを提供し、安心して子どもたちを育てることができる環境づくりにより新庄村に住み続けたいという気持ちの醸成に繋がります。 (新庄村保育所の保育士3名分の人件費(令和4年7月1日～令和4年12月31日までの給料及び12月期の期末・勤勉手当))				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 新庄村振興計画・総合戦略（令和2年度～令和6年度） 第3部 基本計画 3 次世代応援プロジェクト 少子化対策 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりのために、地域で子どもを育てる意識の醸成と支援体制づくりを進めていく必要があります。このため、地域で子どもを育てる意識の啓発や、子育て中の保護者が気軽に集える場所を提供するなどの環境整備を進めていきます。 【目標】 ・共働きの家庭でも安心して子どもを産み育てられる支援体制				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		新庄村振興計画・総合戦略の終期まで				
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
保育士を確保・育成することで、村内の共働き世帯等の保育を必要とする子ども全員を保育所で受け入れることができる		要保育児の入所率 (入所要保育児数／ 入所希望要保育児数)	成果実績	%	96.8	
			目標値	%	100	

交付金事業の成果目標及び成果実績	よう取組を進め、要 保育児の入所率100% を目指す。		達成度		%		96.8					
	評価年度の設定理由											
	成果目標は子どもを安心して生み育てることができる環境を実現するために、恒常的に取り組む必要があり、毎 年度評価することとしている。											
	交付金事業の定性的な成果及び評価等											
	本交付金の活用により、保育所職員3名分の6カ月の給料及び12月期末・勤勉手当を確保することができました。参 観日等の機会を捉え、保護者に参観日の感想や保育に対する意見・要望等のアンケートを実施しており、「十分 満足している」という好意的な意見が多く占めています。今後も継続して、保育士を確保、育成していくこと で、保護者の満足度を上げていくこととします。 今年度は保育士数の要件により待機児童が1名生じたため目標を達成できませんでしたが、保育士の確保に向け 募集を行っており、来年度は待機児童を生じさせない環境を整備する予定です。											
	評価に係る第三者機関等の活用の有無											
	無											
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標				単位		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	保育士の雇用人数		活動実績		人		3		3		3	
			活動見込		人		3		3		3	
			達成度		%		100		100		100	
交付金事業の総事業費等		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考				
総事業費		6,045,784		5,932,738		6,428,107						
交付金充当額		4,637,000		4,902,000		4,926,000						
うち文部科学省分												
うち経済産業省分		4,637,000		4,902,000		4,926,000						
交付金事業の契約の概要												
契約の目的			契約の方法			契約の相手方			契約金額			
人件費			雇用			保育士3名			6,428,107			
交付金事業の担当課室		新庄村保育所										
交付金事業の評価課室		新庄村総務企画課										

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修 又は維持運営等措置	図書館維持運営事業	鏡野町	11,512,000	11,512,000	(総事業費) 13,482,358
2	公共用施設に係る整備、 維持補修 又は維持運営等措置	公民館維持運営事業	鏡野町	27,000,000	27,000,000	(総事業費) 31,993,840
合計				38,512,000	38,512,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町
交付金事業実施場所		鏡野町竹田
交付金事業の概要	図書館の正職員・臨時職員人件費（正職員3名・臨時職員3名）11か月分。 鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営を確保するため、町内唯一の図書館のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進 ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。 3-5文化財と伝統行事の伝承 ・文化財の適正な保存を図るため、所有者・管理者が行う保存活動に対して、支援を行います。 鏡野町の教育大綱（平成28年1月制定）においては、文化振興を図り活力ある地域づくりの推進に資するため、『生涯学習の場を整備し活用を図る』としています。 鏡野町の令和4年度社会教育の基本施策の図書館業務について （1）図書資料の充実 （2）乳幼児・子どもの読書活動の推進 （3）環境整備 （4）学校との連携 （5）レファレンス（参考業務）サービスの充実 目標：（令和4年度） ※ 施設利用満足度を70%以上：利用者「満足度アンケート」を行う	

事業開始年度	令和4年度			事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	図書館利用者の満足度の向上	アンケート満足+普通／総数	成果実績	%	100		
			目標値	%	70		
			達成度	%	142		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	図書館のサービス提供に係る人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点として、安定的な運営を図ることができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	雇 用 量 (雇用人数 (人) ×雇用 期間 (月))		活動実績	人月	110	77	66
			活動見込	人月	110	77	66
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費 等	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
総事業費	24, 163, 400		14, 523, 265		13, 482, 358		52, 169, 023
交付金充当額	19, 200, 000		14, 000, 000		11, 512, 000		44, 712, 000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	19, 200, 000		14, 000, 000		11, 512, 000		44, 712, 000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
正職員		採用		正職員3名		8, 423, 400	
臨時職員		雇用		臨時職員3名		5, 058, 958	
補助対象事業の担当課室		鏡野町生涯学習課					
補助対象事業の評価課室		鏡野町生涯学習課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公民館維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町
交付金事業実施場所		鏡野町竹田ほか12カ所
交付金事業の概要	公民館の正職員・臨時職員人件費（正職員3名・臨時職員13名）11か月分。 鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営を確保するため、サービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用します。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進 ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。 3-3少年の健全育成 ・地域や公民館と連携し、家庭教育講座などの充実を図っていきます。 鏡野町の教育大綱(平成28年1月制定)においては、文化振興を図り活力ある地域づくりの推進に資するため、『文化活動に参加できる環境づくりに取り組み、広く町民に活用される文化施設の整備と郷土学習を進め郷土愛を育むよう努める』としています。 目標：（令和4年度） ※ 利用者数87,000人以上：施設利用者数	

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	利用者数の 増加	利用者数 87,000人以上	成果実績	人	72,872	
			目標値	人	87,000	
			達成度	%	83	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	サービス提供に係る人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営を図ることができました。 一方で、令和4年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休館等の利用制限が無かったものの、利用者数は目標値を下回る結果となった。これは、公民館を利用する多くは高齢者が主体となる講座やイベントであり、感染拡大の不安から利用を控えたことが主な要因であると考えられる。 次年度以降は、基本的な感染対策を徹底した上で公民館単位での行事開催を推進し、目標達成を目指す。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	雇 用 量 (雇用人数 (人) ×雇用期 間 (月))		活動実績	人月	176	154	176
			活動見込	人月	176	154	176
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費 等	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
総事業費	30, 022, 194		26, 434, 040		31, 993, 840		88, 450, 074
交付金充当額	26, 463, 000		24, 010, 000		27, 000, 000		77, 473, 000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	26, 463, 000		24, 010, 000		27, 000, 000		77, 473, 000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
正職員		採用		正職員3名		10, 426, 800	
臨時職員		雇用		臨時職員13名		21, 567, 040	
補助対象事業の担当課室		鏡野町生涯学習課					
補助対象事業の評価課室		鏡野町生涯学習課					

別紙

I . 事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	奥津温泉星の里キャンプビレッジ改修事業	鏡野町	9,103,000	9,103,000	11,567,600 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	奥津温泉星の里キャンプビレッジ改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			鏡野町			
交付金事業実施場所		鏡野町奥津川西				
交付金事業の概要		奥津温泉星の里キャンプビレッジでは、土地に傾斜がありテントを設営しやすくするため、及び利用者毎にテント設営場所を指定するため、テント設営する14箇所に台座を設け丸太で囲うことにより、テントサイト区画を設けています。 近年、区画の丸太が経年劣化により腐食しています。丸太内部まで腐食が進行し、木片が容易に剥がれるような状態になっています。 このままの状態であると、腐食した丸太により、区画の安定性が保たれず区画自体が崩れてしまう可能性があります。また、腐食した丸太上に利用者が乗り怪我をする可能性もあり、利用者にとって安全でない状態であります。 そのため、本交付金を活用しテントサイトを改修し、利用客が安全・快適なキャンプを行うための環境づくりを図ります。また、現状の区画は全面丸太で施工しておりますが、本改修では側面をコンクリート擁壁で施工することにより、腐食を防ぎ耐久性を保ちます。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 地域経済を支える里づくり 2-5 観光の振興 ・観光客が安全・快適な観光を行うための環境づくりを行います。 ・各種観光施設の体制整備や修繕に努め、宿泊施設との連携を強化する中で宿泊客の増加を目指します。				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	改修工事以前年間利用者数の維持（令和元年度年間1,280人） ※令和2年度及び令和3年度は休業のため年間0人	令和5年4月から令和6年3月まで1年間の利用者数	成果実績	人		
			目標値	人	1,280	
			達成度	%		

	評価年度の設定理由					
	事業実施年度に工事を行うため、翌年度に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	テントサイト14箇所の改修	活動実績	箇所	14		
		活動見込	箇所	14		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度		年度	年度	備考	
総事業費	11,567,600					
交付金充当額	9,103,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9,103,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
工事の請負		指名競争入札		中国防災工業株式会社 (鏡野町)		
交付金事業の担当課室		鏡野町産業観光課				
交付金事業の評価課室		鏡野町産業観光課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業車両購入事業	美咲町	4,400,000	4,400,000	4,938,053 (総事業費)

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業車購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			美咲町			
交付金事業実施場所		岡山県久米郡美咲町西川				
交付金事業の概要		道路パトロール及び地域住民からの連絡により、側溝等に堆積した土砂及び降雨による崩土の撤去箇所を早期発見し維持管理作業を行っています。美咲町内の町道は1995路線あり、主に山間地域において日常生活に伴う町道路線が多く点在し、道路側溝の土砂等の堆積も多く、撤去作業等の維持管理作業の対応が追いつかない状態です。令和3年度においても側溝等に溜まった土砂の影響で、大雨により側溝から水が越流し、道路被害も増大し、通行不能になる箇所がありました。現在道路維持管理作業で使用しているダンプは平成21年に整備したのですが、走行距離が174,000Kmを超え、修繕する箇所も年々増えてきており、修繕にかかる期間も長くなっています。本交付金を活用し、維持管理作業用車両を新たに整備することで、道路への被害を減少させることや、地域住民においても安心して通行できる町道維持管理を目指すことが目標です。（4WD、3tダンプ1台）				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		美咲町第二次振興計画（平成30年度～平成34年度） 基本計画 第3章 自然と共生し、安全・安心を感じられる住みやすい幸せなまちづくり 第3節 道路網の整備・充実				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	町道交通の安全確保 町道維持管理不足に起因する事故件数 0件	令和5年4月～令和5年9月	成果実績			
			目標値	件	0	
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	令和4年度納品完了のため					

交付金事業の成果目標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	3 t ダンプ1台の購入	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	4, 938, 053					
交付金充当額	4, 400, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4, 400, 000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
車両購入費		一般競争入札		株式会社亀甲マイカーセンター（美咲町）		4, 938, 053
交付金事業の担当課室	真庭市 健康福祉部子育て支援課					
交付金事業の評価課室	真庭市 総合政策部総合政策課					

別紙

I . 事業評価総括表（令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道神原線 舗装修繕工事	吉備中央町	4,400,000	4,400,000	4,521,000 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道神原線舗装修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉備中央町		
交付金事業実施場所		加賀郡吉備中央町 小森 地内		
交付金事業の概要		町道神原線は主要道路であり、アスファルト舗装施工後30年余り経ち、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増えています。 パッチング等応急的な補修を行い維持管理をしてきましたが、ワダチ掘れ等により走行中にハンドルが取られたり、冬期には、ワダチ掘れにたまった雨水等が凍結して滑りやすくなる等、危険な状態となっており、全面的な舗装の修繕が必要です。 そのため、本交付金を活用し、当路線の全面的な舗装の修繕を5年計画（令和4年度～令和8年度）で実施し、通行人が安心・安全に通行できる道路となるよう交通網の整備を行います。 【工事概要】 ・全体計画（令和4年度～令和8年度）：L=1,380m、W=2.3～11.1m ・令和4年度施工：L=300.0m、W=2.3～11.1m（舗装工 A=915㎡、区画線工 L=362.9m）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次吉備中央町総合計画〔基本構想・後期基本計画〕（令和3年度～令和7年度） 基本目標3．生活しやすい安全なまち 施策3－2 道路・交通ネットワークの整備（目指す姿） 町内道路網の計画的な整備を行うとともに、安全で快適な道路環境づくりを進めます。また、公共交通機能の向上に努めます。 （主要な施策） （1）道路整備 ②町道等の整備 ○緊急を要する修繕及び改良箇所を優先的・計画的に、幅員狭隘路線の拡張や改良要望への取組、落石の恐れのある法面保護工事などを実施し、安心・安全な道路整備に努めます。 （主要な目標指標） 町道改良率(後期目標値（R7））：28.5%		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	住民満足度100%を目標とする	当路線をよく利用 する近隣住民への 聞き取りにより、 舗装修繕後の道路 について満足と回 答した人の割合	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本年度計画延長300mの工事を完了しました。地域住民に電源立地地域対策交付金の財源により実施している旨を伝え、聞き取り調査した結果100%満足の声と、引き続き当事業による整備に期待する声を頂きました。翌年度以降も当路線を整備し、住民の満足が得られるようにしていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	工事の進捗率 完成延長/全体延長 全体延長：1,380m	活動実績	%	22		
		活動見込	%	22		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度		年度	備考	
総事業費	4,521,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
工事の請負		指名競争入札		有限会社成平建設 (岡山市)		4,521,000
交付金事業の担当課室		吉備中央町建設課				
交付金事業の評価課室		吉備中央町建設課				